

科目名	博物館教育論		科目コード	5210	
開講学科	学芸員課程	単位数	2	形態	講義
教員名	河田昌之				
授業の目的及びテーマ					
<p>博物館は図書館とともに社会教育施設の一つです。「モノ」や「作品」などと呼ばれる博物館の資料の展示などを通して、生涯学習に広く寄与するのが博物館の使命と言えます。展覧会を開催し資料を展示する側とそれを鑑賞する側の双方が資料を利用することによって、博物館における教育活動が成り立っています。博物館教育の役割と課題、また学校や家庭、地域との連携、ボランティア活動との関連などを考え、理解が進むことを目的とします。</p>					
授業概要					
<p>博物館法や社会教育法などの博物館関連法令をはじめ、生涯学習の場として意義づけられた流れなど、博物館における教育活動の現状を講義します。各博物館での普及活動の実例も取り上げます。</p>					
授業計画					
<p>第 1 回：概説 博物館での教育とは  第 2 回：博物館教育の特徴（社会教育と博物館）  第 3 回：博物館での展示（全体展示と個別展示）  第 4 回：人文科学系の博物館での学習  第 5 回：自然科学系の博物館での学習  第 6 回：博物館と学校との関わり（鑑賞体験を通して）  第 7 回：博物館と地域（歴史や文化をテーマにした共同作業）  第 8 回：博物館の連携（他の博物館との共同事業）  第 9 回：博物館とボランティア活動  第 10 回：博物館の利用（作品鑑賞、創作や展示活動の場）  第 11 回：博物館教育での学芸員の役割  第 12 回：普及活動 1(展示、講座、イベント)  第 13 回：普及活動 2(バックヤードツアーなど)  第 14 回：生涯学習と博物館  第 15 回：まとめ 博物館と教育の展望</p>					
テキスト	「新時代の博物館学」 全国大学博物館学講座協議会 西日本部会編（芙蓉書房出版）	参考文献			
評価方法：					
課題 4 課題と試験による					